

## 9-3 騒音



## 9-3 騒音

### 9-3-1 調査結果の概要

#### (1) 調査項目

##### 1) 騒音の状況

環境騒音、道路交通騒音

##### 2) 道路交通の状況

道路構造、交通量

##### 3) その他の予測・評価に必要な事項

###### ① 道路交通の状況

###### ② 音の伝播に影響を及ぼす地形・地物の状況

###### ③ 既存発生源の状況

###### ④ 環境の保全についての配慮が特に必要な施設及び住宅の分布状況

#### (2) 調査方法

既存資料及び現地調査により行った。

現地調査の方法は以下に示すとおりである。

##### 1) 環境騒音、道路交通騒音の測定方法

「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年環境庁告示第 64 号）に基づき、「JIS-Z-8731 環境騒音の表示・測定方法」により行った。

##### 2) 道路構造、交通量の測定方法

道路構造については、現地踏査により把握した。交通量は、カウンター計数法により、大型車・小型車別、上下車線別の交通量を測定し、1 時間毎に整理した。

既存資料としては「平成 22 年度道路交通センサス調査結果」を使用した。

#### (3) 調査地域・調査地点

環境騒音の調査地点は、計画地 1 地点と周辺地域 1 地点とし、道路交通騒音の調査地点及び交通量の調査地点は、計画地と結ぶ国道 20 号での道路沿道 1 地点とし、図 9-3-1 に示すとおりである。